

科目名	福祉用具研究			授業の種類	講義/演習	講師名	
授業回数	45回	時間数	90時間 (4単位)	配当学年・時期	義肢装具士科4年制4年	必修・選択	必修
〔授業の目的・ねらい〕 福祉用具のプランニングを行なう能力を有するものとして、ケアチームに一員として他職種や専門家と連携をとりながら福祉用具に関する適切な知識と適応に関する技術を身につける。福祉用具を必要とするものに対して必要な福祉用具の選定を援助し、使用状況をモニター、評価できる知識を身につける。							
〔授業全体の内容の概要〕 福祉用具の適切な使用計画を策定、利用の支援、および適応状況のモニター、評価方法について学ぶ。この講座の履修により福祉用具プランナー講習の終了が認定される。							
〔講師の実務経験〕							
〔授業終了時の達成課題（到達目標）〕 福祉用具のプランニングを行なう能力を有するものとして、ケアチームに一員として他職種や専門家と連携をとりながら福祉用具に関する適切な知識と適応に関する技術を身につける。福祉用具を必要とするものに対して必要な福祉用具の選定を援助し、使用状況をモニター、評価できる知識を身につける。							
回数	講義内容						
1	起居関連用具						
2	起居関連用具						
3	福祉用具概論/福祉用具の情報提供・相談技術						
4	福祉用具概論/福祉用具の情報提供・相談技術						
5	入浴関連用具						
6	入浴関連用具						
7	認知症の理解/介護保険におけるケアマネジメント						
8	認知症の理解/介護保険におけるケアマネジメント						
9	福祉用具供給のリスクマネジメント/福祉用具供給の業務①						
10	福祉用具供給のリスクマネジメント/福祉用具供給の業務①						
11	相談援助のためのプランニングの実際						
12	相談援助のためのプランニングの実際						
13	床ずれ防止関連用具						
14	床ずれ防止関連用具						
15	コミュニケーション関連用具/社会参加関連用具/食事・更衣・整容関連用具						
16	コミュニケーション関連用具/社会参加関連用具/食事・更衣・整容関連用具						
17	相談援助のためのプランニングの演習						
18	相談援助のためのプランニングの演習						
19	相談援助のためのプランニングの演習						
20	相談援助のためのプランニングの演習						
21	住宅改造（演習）						
22	住宅改造（演習）						
23	住宅改造（演習）						
24	住宅改造（演習）						
25	福祉用具供給の業務②/相談援助のためのプランニングの理解						

## 2022 年度

## 授業概要

科目名	福祉用具研究			授業の種類	講義/演習	講師名	
授業回数	45回	時間数	90時間 (4単位)	配当学年・時期	義肢装具士科4年制4年	必修・選択	必修
回数	講義内容						
26	福祉用具供給の業務②/相談援助のためのプランニングの理解						
27	住宅改造総論						
28	住宅改造総論						
29	住宅改造総論						
30	移乗関連用具						
31	移乗関連用具						
32	移乗関連用具						
33	移動関連用具 (車いす/杖・歩行器)						
34	移動関連用具 (車いす/杖・歩行器)						
35	相談援助のためのプランニングの演習(排泄)						
36	相談援助のためのプランニングの演習(排泄)						
37	排泄関連用具						
38	排泄関連用具						
39	住宅改造 (演習)						
40	住宅改造 (演習)						
41	住宅改造 (演習)						
42	住宅改造 (演習)						
43	最新情報 福祉用具専門職の役割 職業倫理 職業倫理演習						
44	最新情報 福祉用具専門職の役割 職業倫理 職業倫理演習						
45	最新情報 福祉用具専門職の役割 職業倫理 職業倫理演習						

【 準備学習・時間外学習 】

--

【 使用テキスト 】

書籍名	著者名	出版社
福祉用具プランナーテキスト	財団法人テクノエイド協会	株式会社サンワ

【 単位認定の方法及び基準 (試験やレポート評価基準など) 】

課題評価(小テスト・課題)の合計点により認定とする。
----------------------------